

令和8年度 第1回朝倉市まちづくり審議会（議事録）

日 時 令和8年5月21日（木）19時15分～
20時05分

場 所 本庁 3階 大会議室

出 席（委員）出席19名、欠席3名（代理2名）
（朝倉市）中島市長、企画振興部長、
総合政策課長、企画政策係長
参事補佐、担当2名

（進行）課長

1 開 会 （部長）

2 委嘱状交付

⇒委員名簿の1番委員に代表して、市長から委嘱状を交付。他委員分は机上に配置。

3 市長あいさつ

→本審議会は、本市の最上位計画である「総合計画」の策定及び総合的なまちづくりの推進について審議いただく重要な機関であり、今回、第4次総合計画の策定にあたり、計画案を諮問させていただき、審議のうえ、最終的に答申を頂くものである。

現在、本市を取り巻く環境は厳しく、少子化・超高齢社会への対応をはじめ、技術革新に伴う生活様式の変化、地球温暖化への対応、さらには教育環境の充実など、多くの課題に直面している。

これまで取り組んできた災害からの復旧・復興については、着実に成果が表れているところであり、今後はさらにその先を見据え、本市の将来に向けたまちづくりを進めていくことが求められている。

こうした課題の解決に取り組みながら、誰もが住み続けたいと思えるまちを市民の皆様とともに築いていきたいと考えている。委員の皆様には、これから一年間、より良い計画作りのために審議をお願いする。

4 委員紹介

⇒委員名簿順に自己紹介（委員の後に事務局）

5 会長・副会長選出

⇒各委員から推薦なし、事務局から提案。

会長は久留米大学推薦委員、副会長は朝倉市社会福祉協議会推薦委員に決定。

6 第4次朝倉市総合計画 諮問について

⇒市長から会長へ諮問書を交付する。

⇒公務のため中島市長は退席。

7 会長・副会長あいさつ

（会長）

色々な地域を日本全国見て、仕事で関わってきたが、どこの地域も同じ問題を抱えていて、人口減少や高齢化であったり、その中で朝倉市も関わってきたが、すごくポテンシャルが高い魅力ある地域だと思っている。この審議会はまさにこれからの朝倉のまちづくりを考えていく上で、重要な審議会だと思っている、皆様には忌憚ない意見をこの場で議論して、計画書に反映させていただきたいと思っている。

(副会長)

この委員会は女性の委員が多いなと実感している。市長も変わられましたし、今社会の状況は本当に大変だと認識していて、これから新しい街づくり、市長の政策が前に進むように、この審議会の役割も大変重要なものであろうと思っている。

8 議事(進行) 会長

(1) 朝倉市まちづくり審議会について(係長)

⇒資料に沿って説明。

資料 1-1

資料 1-2

資料 1-3

(委員) 計画策定の体制のところで、市民の意見反映を図るために、これまでも色々な計画が出される中で、パブリックコメントを求められるが、それが反映されているのか疑問に思うところもあるので、他に意見を吸い上げる場があったらいいと思う。	(事務局回答) →現時点で必ず行う内容を記載しているので、市民の意見が色々な方法で取れるかというのは、今後検討しながら進めていきたい。
---	---

(2) 第4次総合計画策定について(係長)

⇒資料に沿って説明。

資料 2

→総合戦略と一体的に作成。

→新たな基本構想を設定。

(3) 朝倉市の現状について(係長)

資料 3

⇒資料に沿って説明。

→前回との変更点として、中学生アンケートを実施。

【質問等】

(委員) 中学生が思う朝倉市の視点は良かったと思うが、中学何年生を対象にしたのか。 毎年朝倉市では高校生の提言をやっている。なぜ高校生には調査をしなかったのか。	(事務局回答) →中学校 3 年生を対象に調査をしている。 高校生に関しては、序論を作るうえで、市内の方の意見ということで中学生アンケートを実施した。
---	--

(委員) 中学生の声は聞いただけなのか、この数値を具体的にどう上げていきたいの思いがあつての項目なのか。具体的にこう上げていきたいというイメージがあれば教えていただきたい。	(事務局回答) →見えてきた課題というものをどう計画の中に反映させるか、現状の把握として、今回アンケートを実施した。
--	--

(委員) 中学校、高校を比較した時に中学生は市内在住であるが、高校生は市外の人も混じっているから、市内の意見で構成された中学校を今回は選んだということだが、市外の意見をもっと入れるべきじゃないかと思う。第三者的な客観的な目で朝倉の良さを皆さんで認識した上で、この審議会にそういう目を入れていただきたいという風に期待する。	(事務局回答) →高校生にアンケートを取る手法が難しい部分もあるが、色々な場面で高校生と接する機会があると思うので聞きたいと思う。まずは、市内から見た目ということで朝倉のまちをどう良くしていくかという視点で今回この計画を作っていくことになる。 外からの意見等は、何らかの形や場面で伺うことができている。庁内でもそういったアンケートやデータもある。そういったものを集約しながら、トータル的に考えていきたい。
--	---

(4) 今後のスケジュールについて (係長)

資料 4

⇒資料に沿って説明。

9 その他

次回開催予定 令和 8 年 6 月予定

10 閉 会